



2022年11月8日  
東日本旅客鉄道株式会社

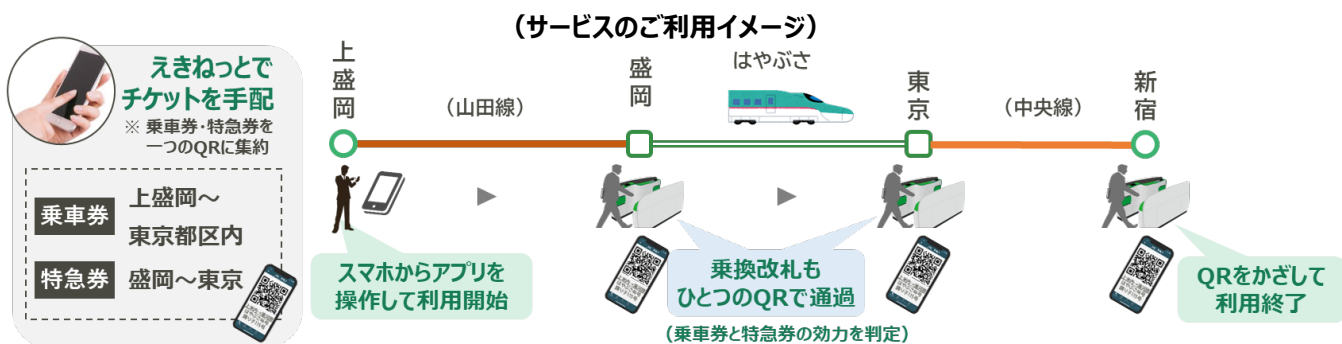
## QRコードを使用した新たな乗車サービスの導入について

- JR 東日本は、グループ経営ビジョン「変革 2027」で目指す「シームレスでストレスフリーな移動」の実現やウィズコロナ・ポストコロナ社会におけるお客さまの非接触ニーズにお応えするため、また SDGs の観点から持続可能な社会を実現するため、Suica を軸とした「きっぷ」のチケットレス化を推し進めています。
- チケットレス化の新しい手段として、Suica をお持ちでないお客さまも駅の券売機や窓口を経由せずにご乗車いただけるよう、QR コード※を利用した乗車サービスを 2024 年度以降、順次開始します。
- より多くのお客さまにチケットレスで鉄道をご利用いただける今回のサービス導入を通して、JR 東日本は便利で快適な駅の新しいご利用スタイルを提案します。

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

### 1. サービス概要

- ・ 「えきねっと」で乗車券類を予約・購入する際に「QR 乗車」を選択いただけるようになり、チケットご購入後にえきねっとアプリに表示される QR コードを自動改札機にかざすと、新幹線も在来線もチケットレスでシームレスにご利用いただける新たな乗車サービスです。



※サービス提供区間は段階的に拡大する予定のため、記載の経路は最終的なご利用イメージです

- ・ 「QR チケットを表示」ボタンをタップし、表示される乗車に必要な QR チケットを自動改札機へかざしてご利用いただけます。なお、自動改札機を設置していない駅ではお客さまご自身でアプリ上にて利用開始・終了していただく方法を検討しています。

(アプリの画面イメージ)

このQRを自動改札機にかざしてください

あと 04:54

自動改札機のない駅または、改札機にQRリーダーが設置されていない駅からご乗車の場合

自動改札のある駅  
改札機に QR チケットをかざして利用

自動改札のない駅  
アプリ上で利用開始 (終了) 処理を行って利用

乗車しますか?  
上盛岡駅

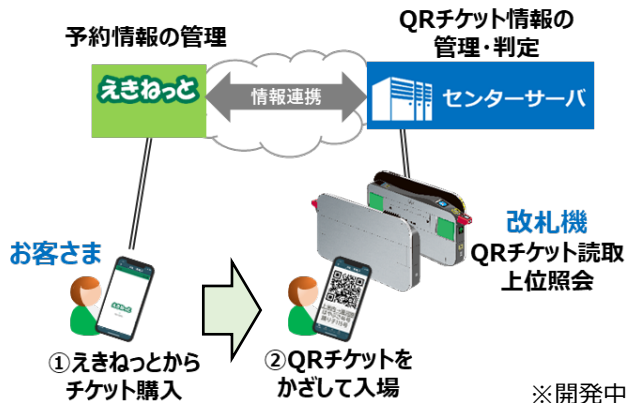
いいえ はい

※開発中のため、各画像はイメージです

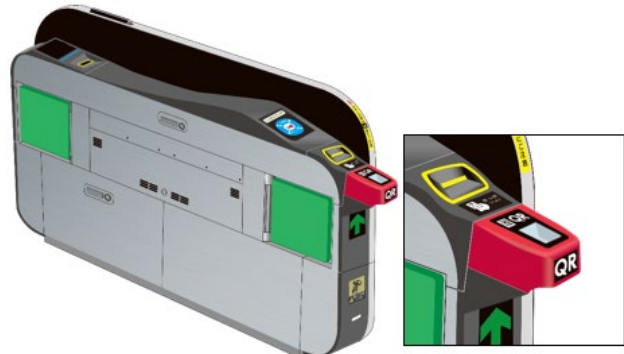
## 2. システム構成

- ・ 「えきねっと」で購入された予約情報をセンターサーバに連携し、QR チケット情報を管理します。
- ・ 改札機が読み取った QR チケット情報をもとにセンターサーバで乗車券類の有効判定を行います。
- ・ 2022 年 12 月から開始する自動改札機の老朽取替にあわせ、一部の通路に QR リーダーを搭載した新型自動改札機を設置していきます。

システム構成図



新型自動改札機(在来線用)への QR リーダー設置例



※開発中のため、画像はイメージです

※2022 年 12 月から代々木駅で新型自動改札機の設置を予定しています

(新型自動改札機の設置箇所から新たな乗車サービスを行うものではありません)

## 3. サービス提供区間

JR 東日本エリアの新幹線・在来線全線（BRT による運行区間を除く）

※サービス提供区間はエリアを分けて段階的に拡大する予定ですが、詳細は決まり次第お知らせします。

## 4. サービス開始時期

2024 年度下期に東北エリアへ導入し、以降順次提供エリアを拡大

※サービス開始日や詳細なご利用方法などは決まり次第お知らせします。

### <参考>

- ・ Suica 首都圏エリアでは現在、約 95%のお客さまに交通系 IC カードをご利用いただいています。
- ・ 今後も Suica 利用エリア拡大や地域連携 IC カードの導入拡大など、チケットレス化を推進していきます。
- ・ より多くのお客さまにチケットレスで鉄道をご利用いただける手段のひとつとして、QR コードを利用した新たな乗車サービスを導入していきます。

